

News Release

2018年2月1日

日立キャピタル株式会社

よこはま風力発電株式会社

青森県横浜町で32.2MW「横浜町雲雀平(ひばりたいら)風力発電所」が運転開始

日立キャピタル株式会社(執行役社長兼CEO:川部 誠治)のグループ会社で、風力発電事業を手掛ける、よこはま風力発電株式会社(取締役社長:前川 聡/以下、よこはま風力発電)は、青森県上北郡横浜町雲雀平地区に発電容量32.2MWの「横浜町雲雀平(ひばりたいら)風力発電所(発電容量2.3MW風力発電システム×14基/蓄電池併設型)」を建設し、本日、商用運転を開始しました。

日立キャピタルグループは再生可能エネルギーなどの環境・エネルギーを注力分野と位置付け、日立グループをはじめとした事業パートナーとの連携を強化しています。風力発電分野では2003年にリース業界でいち早く金融サービスを提供して以来、発電システムのリースや保険、ファイナンシャル・アドバイザー(FA)、発電事業などのノウハウを組み合わせたソリューションを一括提供しています。

今回運転を開始した「横浜町雲雀平風力発電所」は、日立キャピタルグループ*1と青森県横浜町の共同出資会社である、よこはま風力発電が事業主体となって建設を進めてきたものです。風力発電は、発電時にCO₂(二酸化炭素)を排出しないクリーンエネルギーであることから、年間で約3万5,000トン*2のCO₂排出抑制を実現する見込みです。また、同発電所の年間予想発電量は一般家庭の約1万5,000世帯分に相当し、発電した電力は20年間にわたって全量を電力会社に売電します。

日立キャピタルグループは、風力および太陽光の再生可能エネルギー事業を通じて、2013年度以来、累積約30万トン*3のCO₂排出抑制に貢献しています。今後も拡大が見込まれる風力発電分野において事業を拡大するとともに、社会インフラを支えるエネルギーソリューションの提供を通じて、低炭素社会の実現に貢献していきます。

*1 日立キャピタルグループは2016年8月より、よこはま風力発電に出資参画しています。

*2 CO₂排出抑制量は、年間発電量(予想値)より、地球温暖化対策の推進に関する法律(以下、温対法)を基に当社算出。

*3 2013年度から2017年度(推計値)の再生可能エネルギー事業の累積発電量より、温対法を基に当社算出。

■「横浜町雲雀平風力発電所」概要

事業者	よこはま風力発電株式会社
所在地	青森県上北郡横浜町字雲雀平 6-1 ほか
発電容量	2,300kW×14基(合計 32.2MW/蓄電池併設型)

■よこはま風力発電概要

社 名	よこはま風力発電株式会社
代 表 者	取締役社長 前川 聡
所 在 地	茨城県日立市幸町三丁目 2 番 2 号
設 立 年 月 日	2015 年 2 月 25 日
事 業 概 要	風力発電事業を中心とした再生可能エネルギーによる発電事業
資 本 金	10 百万円 (出資比率:日立サステナブルエナジー株式会社 76%、青森県上北郡横浜町 24%)

■日立サステナブルエナジー株式会社概要

社 名	日立サステナブルエナジー株式会社
代 表 者	取締役社長 鈴木 威美
所 在 地	茨城県日立市幸町三丁目 2 番 2 号
設 立 年 月 日	2016 年 3 月 1 日
事 業 概 要	再生可能エネルギー発電事業
資 本 金	50 百万円 (出資比率:日立キャピタル株式会社 85.1%、株式会社日立パワーソリューションズ 14.9%)

■ニュースリリースに関するお問い合わせ先

日立キャピタル株式会社

経営企画部 ブランドコミュニケーショングループ [担当:川島]

〒105-0003 東京都港区西新橋一丁目 3 番 1 号

TEL 03-3503-2118 (直通)

以 上